

「まん延防止等重点措置」に係る市長メッセージ

市民の皆様へ

政府は、8月8日から8月31日までの間、静岡県を「まん延防止等重点措置」の適用とし、これを受け、県は東部・賀茂地域の20市町のほか、静岡市及び浜松市を対象区域とすることを決定しました。

国内では、感染力が強いインド由来のデルタ株の影響により、全国的に新型コロナウイルス感染者が急増し、過去最多の感染状況となっています。

また、県内においても感染が急拡大しており、8月4日には200人を超えて過去最多を更新するなど、今後もデルタ株の急速な置き換えにより、これまでにないスピードで感染者が増加することが懸念されています。

湖西市は「まん延防止等重点措置」の対象区域とはなりませんでしたが、デルタ株の感染力は従来株の8倍程度と言われており、県内でも若い世代の感染者が急増し、家庭内のほか、職場や学校等でクラスターが複数発生するなど、市内でもいつ感染が急拡大するかわからない状況にあります。

これから、夏休みやお盆などで人流が増える時期を迎えますが、感染拡大防止は一人ひとりの行動にかかっています。市民の皆様におかれましては、今後も気を緩めることなく、引き続き、マスクの着用、手洗い・消毒の徹底や社会的な距離の確保など、感染防止対策を徹底していただくようお願いいたします。

ワクチン接種については、浜名医師会様をはじめ関係者の皆様の御協力のもと、7月中旬に65歳以上の希望する市民の方の接種がほぼ終了し、現在、50歳代以下の方々に順次接種を進めています。

国からのワクチン供給量が十分でない状況ではありますが、一日でも早く希望される方に接種ができるよう、引き続き全力を挙げて取り組んでまいります。

令和3年8月6日
湖西市長 影山剛士